

第28回 漢方学術大会プログラム

平成20年11月16日(日) 午前9時30分～午後5時50分

慶應義塾大学薬学部芝共立キャンパス 2号館 4階 記念講堂

9:30	開会の辞 (大会委員長 飯島 弘)
9:40	【分科会発表】 (座長: 緒方勝行・川合一正) 分-1 傷寒論「傷寒論の康治本及び康平本、宋版による方剤の違い」 会員 今井 淳 分-2 神農本草経「神農本草経(森立之本)における症候と生薬Ⅰ」 会員 細野美佐子 分-3 雑学分科会「雑学分科会の活動」 会員 内田 秀代 分-4 薬用植物観察会「身近な薬用植物の観察—その3」 会員 千葉 和美 分-5 初級者「初級者分科会活動報告」 会員 関根 朋子
10:40	【一般発表Ⅰ】 (座長: 今井 淳・加藤 洋) 般-1「最近の中国動向に伴う生薬流通の現状と今後」 賛助会員 (株)ウチダ和漢薬 藤 剛 般-2「胃・十二指腸に対する柴胡桂枝湯加方の魅力について」 会員 建林 佳壮 般-3「『啓迪集』に学ぶ白虎湯および石膏知母」 温知会 庄司 良文 般-4「最近の中国生薬事情」 賛助会員 (株)ツムラ 笠原 良二
11:40	~~~~~ 休 憩 昼 食 ~~~~~
13:00	【特別講演Ⅰ】 (座長: 小根山隆祥) 『生薬からの抗がん薬開発』 東京薬科大学天然医薬品科学・教授 竹谷 孝一 先生
14:30	~~~~~ 休 憩 ~~~~~
14:40	【一言治験例】 (座長: 中村成代・平林正士) 言-1「一挙両得: 五苓散で浮腫と腰痛が治った」 会員 庄子 昇 言-2「寒による腹痛・腰痛に有効であった芍甘黄辛附湯」 会員 中嶋 睦子 言-3「顔面浮腫に十味敗毒湯が効いた例」 会員 安倍真知子 言-4「去年の冬のかぜより学んだこと」 会員 安川阿良里 言-5「ビギナーズラックの三処方」 会員 岡崎 仁子
15:10	【一般発表Ⅱ】 (座長: 小山直弥・渡辺方乃) 般-5「生薬・漢方製剤中の UPLC/MS/MS による残留農薬の分析」 賛助会員 小太郎漢方製薬(株) 安藤 英広 般-6「黄柏(オウバク)皮剥ぎ体験研修会に参加して」 会員 佐藤喜和子 般-7「新210処方の進展」 会員 三上 正利
15:55	~~~~~ 休 憩 ~~~~~
16:10	【特別講演Ⅱ】 (座長: 岡崎仁子) 『女性医療における漢方の役割と診療の実際』 麻布ミュージッククリニック・院長 渡邊 賀子 先生
17:50	閉会の辞 (実行委員長: 小根山隆祥)
18:00	懇親会

都合により一部変更する場合があります。ご了承下さい。